

★幻に終わった尖閣諸島への測候所建設の構想と挫折の過程を記した極秘資料を収録

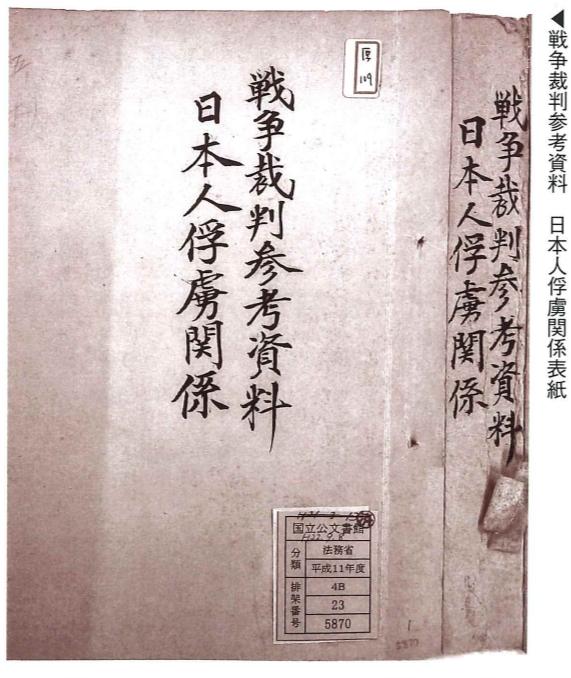
価格
格
定価
16、
500円
(本体15,000円+税10%) ISBN 978-4-8350-8773-3

建設調査報告

110111年1月刊行

尖閣群島測候所

十五年戦争極秘資料集



▲アメリカの邦人収容所に関する
資料「アーティンミード記念帳」

価格	内海愛子 (早稲田大学平和学研究所招聘研究員)	内海愛子 編・解説	B5判・上製・総262頁	19,800円 ISBN978-4-8350-1031-1
価格	宇田川幸大 (中央大学商学部准教授)	宇田川幸大 編・解説	B5判・上製・総262頁	19,800円 ISBN978-4-8350-1032-8
価格	野田勝久 (早稲田大学平和学研究所招聘研究員)	野田勝久 編・解説	B5判・上製・総262頁	16,500円 ISBN978-4-8350-1033-5
価格	北博昭 (東京工業大学准教授)	北博昭 編・解説	B5判・上製・総262頁	16,500円 ISBN978-4-8350-1034-2
価格	重松関係文書	重松関係文書	B5判・上製・総262頁	19,800円 ISBN978-4-8350-1035-9
価格	北博昭 (東京工業大学准教授)	北博昭 編・解説	B5判・上製・総262頁	9,900円 ISBN978-4-8350-1036-6
価格	海野富士夫 (東京工業大学准教授)	海野富士夫 編・解説	B5判・上製・総262頁	10,450円 ISBN978-4-8350-1037-3
価格	北博昭 (東京工業大学准教授)	北博昭 編・解説	B5判・上製・総262頁	9,900円 ISBN978-4-8350-1038-0
価格	野田勝久 (早稲田大学平和学研究所招聘研究員)	野田勝久 編・解説	B5判・上製・総262頁	9,350円 ISBN978-4-8350-1039-7
価格	北博昭 (東京工業大学准教授)	北博昭 編・解説	B5判・上製・総262頁	9,900円 ISBN978-4-8350-1040-3
価格	倉橋正直 (東京工業大学准教授)	倉橋正直 編・解説	B5判・上製・総262頁	9,350円 ISBN978-4-8350-1041-0
価格	北博昭 (東京工業大学准教授)	北博昭 編・解説	B5判・上製・総262頁	13,200円 ISBN978-4-8350-1042-7
価格	永島勝介 (東京工業大学准教授)	永島勝介 編・解説	B5判・上製・総262頁	9,350円 ISBN978-4-8350-1043-4
価格	北博昭 (東京工業大学准教授)	北博昭 編・解説	B5判・上製・総262頁	9,350円 ISBN978-4-8350-1044-1
価格	野田勝久 (早稲田大学平和学研究所招聘研究員)	野田勝久 編・解説	B5判・上製・総262頁	10,450円 ISBN978-4-8350-1045-8
価格	早川紀代 (東京工業大学准教授)	早川紀代 編・解説	B5判・上製・総262頁	10,450円 ISBN978-4-8350-1046-8
価格	北博昭 (東京工業大学准教授)	北博昭 編・解説	B5判・上製・総262頁	10,450円 ISBN978-4-8350-1047-8
価格	内藤裕史 (東京工業大学准教授)	内藤裕史 編・解説	B5判・上製・総262頁	9,350円 ISBN978-4-8350-1048-5
価格	北博昭 (東京工業大学准教授)	北博昭 編・解説	B5判・上製・総262頁	9,900円 ISBN978-4-8350-1049-2
価格	高綱博文 (東京工業大学准教授)	高綱博文 編・解説	B5判・上製・総262頁	10,450円 ISBN978-4-8350-1049-2
価格	松野誠也 (東京工業大学准教授)	松野誠也 編・解説	B5判・上製・総262頁	19,800円 ISBN978-4-8350-1049-2
価格	倉橋正直 (東京工業大学准教授)	倉橋正直 編・解説	B5判・上製・総262頁	9,350円 ISBN978-4-8350-1049-2
価格	茶園義男 (東京工業大学准教授)	茶園義男 編・解説	B5判・上製・総262頁	10,780円 ISBN978-4-8350-1049-2
価格	常石敬一 (東京工業大学准教授)	常石敬一 編・解説	B5判・上製・総262頁	全9冊揃 177,100円 ISBN978-4-8350-5375-2
価格	福島幸宏 (東京工業大学准教授)	福島幸宏 編・解説	B5判・上製・総262頁	30,800円 ISBN978-4-8350-4750-8
価格	山本武利 (東京工業大学准教授)	山本武利 解説	B5判・上製・総262頁	全9冊揃 159,500円 ISBN978-4-8350-5645-6
価格	北博昭 (東京工業大学准教授)	北博昭 編・解説	B5判・上製・総262頁	13,200円 ISBN978-4-8350-5655-5
価格	松村高夫 (東京工業大学准教授)	松村高夫 編・解説	B5判・上製・総262頁	22,000円 ISBN978-4-8350-5655-5
価格	清水寛 (東京工業大学准教授)	清水 寛 編	B5判・上製・総262頁	全7冊揃 154,000円 ISBN978-4-8350-5758-3
価格	松野誠也 (東京工業大学准教授)	松野誠也 編・解説	B5判・上製・総262頁	全6冊揃 83,600円 ISBN978-4-8350-5834-4
価格	小林茂 (東京工業大学准教授)	小林 茂 解説	B5判・上製・総262頁	全5冊揃 124,300円 ISBN978-4-8350-6237-2

●十五年戦争極秘資料集 補巻1~55

- ① 毒ガス戦教育関係資料
内藤裕史 編・解説
19,800円 ISBN978-4-8350-1031-1
- ② 毒ガス戦関係資料Ⅱ
吉見義明・松野誠也 編・解説
19,800円 ISBN978-4-8350-1032-8
- ③ 思想彙報Ⅱ
荻野富士夫 編・解説
16,500円 ISBN978-4-8350-1033-5
- ④ 戦時下国民栄養の現況調査報告書 [昭和18年]
金子俊 編・解説
16,500円 ISBN978-4-8350-1034-2
- ⑤ 第一次上海事変における第九師団軍医部「陣中日誌」
野田勝久 編・解説
19,800円 ISBN978-4-8350-1035-9
- ⑥ 墓碑事件期支那駐屯憲兵隊 重松関係文書
北博昭 編・解説
9,900円 ISBN978-4-8350-1036-6
- ⑦ 韓国併合始末 関係資料
海野富士夫 編・解説
10,450円 ISBN978-4-8350-1037-3
- ⑧ 軍隊警察の対立と憲兵司令部 重松関係文書Ⅱ
北博昭 編・解説
9,900円 ISBN978-4-8350-1038-0
- ⑨ 南方地域現地自活教本
野田勝久 編・解説
9,350円 ISBN978-4-8350-1039-7
- ⑩ 戦後の皇軍 重松憲兵少佐級
北博昭 編・解説
9,900円 ISBN978-4-8350-1040-3
- ⑪ 二反長音蔵・アヘン関係資料
倉橋正直 編・解説
9,350円 ISBN978-4-8350-1041-0
- ⑫ 東亜諸民族の死亡に関する衛生統計的調査
金子俊 編・解説
13,200円 ISBN978-4-8350-1042-7
- ⑬ 関東軍參謀部作成 総動員関係調査資料
永島勝介・安富歩 編・解説
9,350円 ISBN978-4-8350-1043-4
- ⑭ 軍律法廷審判例集
北博昭 編・解説
9,350円 ISBN978-4-8350-1044-1
- ⑮ 南方面海軍資料
野田勝久 編・解説
10,450円 ISBN978-4-8350-1045-8
- ⑯ 陸軍に於ける花柳病
早川紀代 編・解説
10,450円 ISBN978-4-8350-1046-8
- ⑰ 毒ガス戦教育関係資料Ⅱ
内藤裕史 編・解説
9,350円 ISBN978-4-8350-1046-8
- ⑱ 十五年戦争末期国内憲兵分遣隊報告
北博昭 編・解説
9,900円 ISBN978-4-8350-1047-2
- ⑲ 日本占領下上海における日中要人インタビューの記録
高綱博文 編・解説
10,450円 ISBN978-4-8350-1048-9
- ⑳ 満洲国軍ノ現況
松野誠也 編・解説
19,800円 ISBN978-4-8350-1049-2
- ㉑ ベンゾイリン不正輸入事件関係資料
倉橋正直 編・解説
9,350円 ISBN978-4-8350-1049-2
- ㉒ 終戦後の法令制定・改正・廃止経過一覧
茶園義男 編・解説
10,780円 ISBN978-4-8350-1049-2
- ㉓ 陸軍軍医学校防疫研究報告 全8冊・別冊1
常石敬一 編・解説
全9冊揃 177,100円 ISBN978-4-8350-5375-2
- ㉔ 山東出兵における「第三師団特種研究記事」
福島幸宏 編・解説
30,800円 ISBN978-4-8350-4750-8
- ㉕ 宣撫月報 全8冊・別冊1
山本武利 解説
全9冊揃 159,500円 ISBN978-4-8350-5645-6
- ㉖ 五・一五事件期憲兵司令部関係文書
北博昭 編・解説
13,200円 ISBN978-4-8350-5655-5
- ㉗ 関東軍化学部・毒ガス戦教育演習関係資料
松村高夫・松野誠也 編・解説
22,000円 ISBN978-4-8350-5655-5
- ㉘ 資料集成 戦争と障害者 [第I期] 全7冊
清水寛 編
全7冊揃 154,000円 ISBN978-4-8350-5758-3
- ㉙ 陸軍省「調査彙報」 全5冊・別冊1
松野誠也 編・解説
全6冊揃 83,600円 ISBN978-4-8350-5834-4
- ㉚ 外邦測量沿革史 草稿 全4冊・別冊1
小林茂 解説
全5冊揃 124,300円 ISBN978-4-8350-6237-2
- ㉛ 大同保育隊報告
藤野豊 編・解説
16,500円 ISBN978-4-8350-6243-3
- ㉜ 戰場心理の研究 全4冊
岡田靖雄 解説
全4冊揃 35,200円 ISBN978-4-8350-6244-0
- ㉝ 滿洲事変日誌記録 全3冊
芳井研一 解説
全3冊揃 39,600円 ISBN978-4-8350-6245-5
- ㉞ 「合作社事件」関係資料 全2冊
「合作社事件」研究会編・解説 全2冊揃 44,000円 ISBN978-4-8350-6253-2
- ㉟ 情報 全9冊・別冊1
三好章 解説
全10冊揃 149,600円 ISBN978-4-8350-6256-3
- ㉟ 南満州鉄道株式会社 帝国議会説明資料・別冊
芳井研一 解説
13,200円 ISBN978-4-8350-6267-9
- ㉟ 陸軍經理学校五十年史 全3冊
中野良 解説
全3冊揃 39,600円 ISBN978-4-8350-6289-9
- ㉟ 『研究蒐録 地図』 全3冊
小林茂・渡辺理絵 解説
全3冊揃 59,400円 ISBN978-4-8350-6833-6
- ㉟ 東京時事資料月報
芳井研一 解説
13,200円 ISBN978-4-8350-6837-4
- ㉟ 特調班月報・通訊 全4冊
三好章 解説
全4冊揃 70,400円 ISBN978-4-8350-6839-8
- ㉟ 大阪府特高警察関係資料 一昭和20年
塚崎昌之 解説
22,000円 ISBN978-4-8350-6844-2
- ㉟ 憲兵隊が記す日中開戦時の国内状況
北博昭 編・解説
20,900円 ISBN978-4-8350-6845-9
- ㉟ 内外地憲兵隊にみる検閲鍛成
北博昭 編・解説
22,000円 ISBN978-4-8350-6846-6
- ㉟ 戦時下政治行政活動史料 1941-1945 全3冊
古川隆久 編・解説
全3冊揃 62,700円 ISBN978-4-8350-6847-3
- ㉟ 海軍軍法会議判例類集
北博昭 編・解説
20,900円 ISBN978-4-8350-6851-0
- ㉟ 陸軍軍法会議判例類集 全2冊
北博昭 編・解説
全2冊揃 41,800円 ISBN978-4-8350-6852-7
- ㉟ 総力戦研究所関係資料集 全9冊・別冊1
栗屋憲太郎・中村陵 編・解説 全10冊揃 168,300円 ISBN978-4-8350-6855-8
- ㉟ 台湾総督府第六十回帝国議会説明資料 全5冊
河原功 解説
全5冊揃 104,500円 ISBN978-4-8350-6868-8
- ㉟ 追撃第五大隊毒ガス戦関係資料
松野誠也 編・解説
22,000円 ISBN978-4-8350-8315-5
- ㉟ 台湾議会設置関係書類
若林正文 解説
27,500円 ISBN978-4-8350-8379-7
- ㉟ 海軍兵学校第三七期クラス会誌『海軍生活の思い出』 全1冊
沖田恭祐 解説
20,900円 ISBN978-4-8350-6874-9
- ㉟ 東京大学薬学図書館薬史学文庫所蔵「北支関係・満洲関係」綴 全3冊
折原裕 解説
59,400円 ISBN978-4-8350-6875-6
- ㉟ 陸軍軍医学校防疫研究報告 第9冊・補遺 全1冊・別冊1
常石敬一 解説
全2冊揃 22,000円 ISBN978-4-8350-6879-4
- ㉟ 日本人捕虜関係資料
内海愛子・宇田川幸大 編・解説
22,000円 ISBN978-4-8350-8755-9
- ㉟ 尖閣群島測候所建設調査報告
三木健 編・解説
16,500円 ISBN978-4-8350-8773-3

以後新資料発見次第、逐次刊行予定

一覧の表示価格は税10%込

不二出版

〒112-0005 東京都文京区水道2-10-10
TEL 03-5981-6704
FAX 03-5981-6705
振替 00160-2-94084

戦後生還した元捕虜たちの心身を「戦陣訓」の思想は呵縛していた。アツツ島での「玉碎」を生き延び、捕虜となつて帰還したある元兵士は、亡くなる直前のインタビューにおいて、生きて虜囚の恥をかいている、と絞り出すような声で語った（NHKスペシャル『玉碎』一〇一〇年放送）。社会保障の面でも「戦陣訓」の思想は生き続け、戦後も恩給面で元捕虜への差別的扱いが継続していた事実も指摘されている（吉田裕『現代歴史学と軍事史研究』校倉書房、一〇一二年）。「日本人捕虜の戦後」というテーマからは、戦争と暴力が人間の心を蝕み続け、戦後も人びとに「終わらぬ戦争」を強いるという事実が浮かび上がる。悲惨な戦争体験に依拠した戦後日本の平和主義が、記憶の忘却とともに地盤沈下しつつあるいま、本テーマを追究することは、戦争と暴力に対する想像力や痛覚を回復させてゆくうえで、重要な意味を持つと考えられる。

こうした認識にたつて、本資料集では戦後日本が捕虜をどのように処遇しようとしたのかを知る上で重要と考えられる資料（『日本人俘虜関係』国立公文書館所蔵）を採録し、日本人捕虜の「戦後」の一断面を示してゆきたい。これは、これまで充分に明らかにされてこなかつた日本の「戦後処理」を、一次資料に基づきながら跡付けてゆく作業ともなる。

なお、日中戦争期から日本の敗戦にかけての、日本軍の日本人捕虜待遇方針などについても、特に重要な資料を補足的に採録してゆくこととする。日本人捕虜に関する資料を体系的にまとめた資料集は管見の限りないので、本資料集のもつ意義や新規性は高といと判断できる。

宇田川幸大（中央大学商学部准教授）

補巻55 尖閣群島測候所建設設計図関連資料の背景

尖閣群島測候所建設設計調査報告 推薦文

纈纈 厚（山口大学商学部准教授）

気象庁の前身である中央気象台が、帝国日本のアジア大陸や海洋への進出と合わせ、気象観測ネットワークを拡大していく経緯については、気象史学領域の調査研究の成果として明らかにされてきた。だが、魚釣島等からなる尖閣群島に測候所建設設計図が持ち上がつていた事実は、本史料が初めて明らかにするところである。気象観測ネットワークが尖閣群島にも及んでいた事実は注目される。その点では気象史学研究に新たな一頁を加える貴重な史料である。

同時期は、企画院気象協議会の開設、中央気象台と陸・海軍との連携強化が図られていた。その点から本史料は、気象業務が本土防衛強化策の一翼として包摂されていく実態を示している。尖閣群島の測候所計画は、費用や効果などの諸点から結局は立ち消えとなつたが、本史料は当該期における中央気象台を管轄下に置く内務省と、陸・海軍省との折衝が果敢に行われていたことを示す有力な証拠となる。それゆえ本史料は、気象史学と軍事史学の一体把握にも大いに資する貴重な素材となるであろう。

補卷五
尖閣群島則候所建設調查報告
推薦文

本書仅錄內容

尖閣群島測候所建設計画関連資料の背景

纈纈 厚（山口大学名誉教授）

気象庁の前身である中央気象台が、帝国日本のアジア大陸や海洋への進出と合わせ、気象観測ネットワークを拡大していく経緯については、気象史学領域の調査研究の成果として明らかにされた。だが、魚釣島等からなる尖閣群島に測候所建設計画が持ち上がつていた事実は、本史料が初めて明らかにするところである。気象観測ネットワークが尖閣群島にも及んでいた事実は注目される。その点では気象史学研究に新たな一頁を加える貴重な史料である。

同群島に測候所建設計画が浮上したのは、一九四三年一月末から開始されたガダルカナル撤退以後のこと。絶対国防圈に風穴を空けられ、以後攻勢的防禦から守勢的防禦へと転換を余儀なくされた頃と符合する。同年八月、通常の気象業務に加え、尖閣群島の軍事要塞化が企画されていたのである。本土防衛の一環としての測候所設置計画であつたことを窺わせる内容だ。

閣群島の測候所計画は、費用や効果などの諸点から結局は立ち消えとなつたが、本史料は当該期における中央気象台を管轄下に置く内務省と、陸・海軍省との折衝が果敢に行われていたことを示す有力な証拠となる。それゆえ本史料は、気象史学と軍事史学の一体把握にも大いに資する貴重な素材となるであろう。

卷頭言——日本人捕虜の終わらない戦争——『日本人捕虜関係資料』解説 宇田川幸大

第二部 戰爭裁判參考資料 日本人俘虜關係 •(日本人俘虜の取扱いに関する中央の方針、処置等) 吾等俘虜取扱い